

レベル	科目名	担当者 (ふりがな)	曜日・時限	教室	目標	内容	テキスト	成績評価法
1	日本語 1 総合 A	桂 千佳子 (かつらちかこ)	月曜・2限	N313	自分と相手の個性、自分と相手の文化的背景を考慮しながら、日本語で的確かつ自由なコミュニケーションが行えるようになる。	多様な側面からの対話を日本語で行いながら、自分を知り、伝える。聞き手の立場では、相手の語りへの問いかけを通して、相手を知り、共感したり相違点を発見したりしながら関係を構築していく。その上で与えられた条件での発表をグループワークで行い、日本語を使ったチームビルディングを実践する。 扱うテーマは、社会課題を取り上げる。どこにどんな問題があるのか、自分なりの視点で説明できるようにする。 授業時にはアクティビティをすることが多いので、欠席しないようにすること。	プリント配布	授業での取り組み40%、 提出物 (Teamsの課題提出) 30%、発表30%
	日本語 1 会話 A	工藤聖子 (くとう せいこ)	火曜・1限	N107	複雑で、抽象的なことが話せ、相手や場面に応じた適切な話し方ができる。またまった内容の抽象的な談話、専門的な談話が理解できるようになる。	論理的で説得力のある意見、情景や心情の詳しい描写、複雑なことの説明、社会問題の説明などを扱う。場面や相手に適した話し方、自分の意見を裏付ける情報の提示の仕方など、より分かりやすく使えるための表現や語彙を学ぶ。学んだ表現については適宜クイズを行う。	プリント配布	スピーチ30%、 平常点 (teamsでの振り返りシート) 40%、 レポート30%
	日本語 1 講読 A	坂田睦深 (さかた むつみ)	火曜・2限	N313	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが読めるようになる。	日本語の文章を正確にきちんと読み、理解できるようになる。論理的、抽象的な文章を読み、その内容について発表する。そのために、新聞の社説やコラムなど、短めの記事を精読し、要約や発表を行う。	『日本語を学ぶための「上級読解」入門』国書刊行会	1) 教科書の問題やその他の課題、論理トレーニングのクイズ: 40% 2) 社説の発表、詩の音読と発表、教科書の音読: 60%
	日本語 1 作文 A	荒巻朋子 (あらかまきともこ)	木曜・3限	N313	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが書けるようになる。	メール、要旨、意見文、紹介文など様々な文章の書き方を練習する。お互いの作文を読み合い、意見交換、発表なども行う。	プリント配布	授業参加度 30%、 課題・発表 40%、 課題物 30%
	日本語 1 文法 A	斎藤敬太 (さいとう けいた)	金曜・2限	N313	上級の文法項目を習得する。	テキストを用いて文法項目を学んだあと、作文や発表で実際に使ってみることで身に付ける。ペアやグループでの活動も行う。	『マンガで学ぶ 日本語上級表現使い分け100』(アルク)	授業参加度30%、 課題30%、 発表40%
	日本語 1 漢字 A	福田直子 (い나다 なおこ)	水曜・1限	N305	1000字程度の漢字およびそれを使った語彙の運用力をつける。	テキストの偶数課(2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16課)から履修者が選んだ6課を学習する。課ごとに行うクイズと、期末試験がある。このクラスでは漢字の使い方や、漢字を使った語彙の増やし方を中心に学んでいく。一人1回ずつ発表がある(履修者の人数によっては変更の可能性ある)。	Intermediate Kanji Book Vol.2 凡人社	授業参加度 (出席・発表) 40% 宿題提出 20% クイズ 20% 期末試験 20%
	日本語 1 聴解 A	新谷あゆり (しんや あゆり)	金曜・1限	N405	複雑で抽象的な談話の流れが聞き取れるようになる。	スピーチ、インタビュー、講義などを聞き内容を理解する。内容をまとめ、発表する。	プリント配布	参加度20% 課題40% 試験40%
	日本語 1 特別演習 A [ドラマで学ぶ日本語]	宮本典以子 (みやもと ていこ)	水曜・2限	N313	まとまった内容の抽象的な談話の流れが理解できるようになる。自分の考えを伝えることができるようになる。	日本のドラマや映画の鑑賞を通して「話し言葉」を実践的に学ぶ。学園に限らず、ビジネス、ミステリー、コメディ等さまざまなジャンルの作品を扱う。言語表現はピア活動等で学ぶ予定。 ・毎回課題シート提出。内容に関する問いに解答し、振り返りコメントを記入。 ・ドラマに関する発表や交流も1回以上実施予定。	プリント配布	提出物 (課題シート等) 50%、 授業参加度 (振り返りコメント、ピア活動、発表・交流活動等) 50%
	日本語 1 特別演習 A [ビジネスで学ぶ日本語]	福島恵美子 (ふくしま えみこ)	木曜・2限	N313	ビジネスに必要な日本語の表現を身につけ、日本語を使用するビジネス現場で求められるコミュニケーション能力を養う。	日本での就職の際に必要なエントリーシートの書き方や面接から始め、その後、連絡、相談、感謝、謝罪などの少し複雑なビジネスコミュニケーションについて学習する。また、ビジネス文書、ビジネスメールなどについても学習する。7月に発表を行うが、テーマについては相談して決める。	プリント配布	授業参加度 (出席・授業態度) 40% テスト20% 発表20% 課題20%
日本語 1 特別演習 A [小説で学ぶ日本語]	鈴木 美恵子 (すずき みえこ)	木曜・1限	N401	日本語の小説 (主に短編小説) を翻訳を介さずに読み、日本語の小説を楽しむが理解できるようになる。	日本語の小説 (主に短編小説) を読む。事前に文章を配布するので、それを各自授業の前に読んでおくこと。授業は、学生が文章を読んできたことを前提に進める。授業では、読んで意味が分からなかった部分や、解釈に自信がないところをグループやクラス全体で確認し、その後、内容についてディスカッションを行う。学期の途中で、クラスメートにおすすめしたい本についての発表も行う。	プリント配布	授業参加度50% 提出物 (発表含む) 50%	
日本語 1 特別演習 A [アカデミック]	横山 和子 (よこやま かずこ)	月曜・3限	N313	レポートや論文などのアカデミックな文章を日本語で書くスキルを身につける。アカデミックな内容を明確に伝えるスキルを身につけ、発表後的確な質疑応答ができるようになる。	研究のテーマ選び・資料収集・アウトラインの作成・レポート執筆までの各プロセスに必要な日本語の表現や規則について学びながらレポートを書き進めていく。発表で使用される表現・質疑応答の仕方について理解した上で、自分で選んだテーマにしたがって口頭発表を行い、相互評価を行う。	プリント配布	授業への参加態度20%、 課題40%、 レポート20%、 発表20%。 提出物が期限より遅れた場合は減点とする。	